



共育に関する情報をお届けします。

News

「UNI-ONE × 妙香園 親子PBL授業スタート！」

- 思考とコミュニケーション -



知識詰め込み型教育の限界が指摘される中、多くの保護者が「子どもの個性や得意をどう伸ばすか」に悩んでいます。

一方で、「探究学習」や体験型の学びが教育の主流となりつつあり、地域企業も次世代育成への強い期待を寄せています。

こうした社会の課題とニーズを受け、Uni-Oneは創業100年以上の妙香園と連携。

親子が地域の文化に触れ、科学的に「得意」を見える化し伸ばす、未来型の教育モデルを実現します。この共育事業は、子どもたちの成長を支え、地域の持続可能な発展にも貢献していきます。

The first lesson

9月6日、第1回目の授業が妙香園本社にて行われました。

子どもたちはまず「妙香園という会社の歴史」と「お茶の基本」について学びました。

100年以上続く企業の想い、名古屋の人々にとってのお茶の文化に触れ、子どもたちは興味津々。



本店

当時の妙香園本店



よしとも社長

妙香園の歴史・想い、お茶へのこだわりを
よしとも社長から直々に教えていただきました。



子供たちの
一番人気は
玄米茶!?

元は同じ葉っぱからできているお茶。
摘み取ってからお茶にするまでの方法によって、
味も香りも違うお茶にならんですね。
※茶畠での茶葉の育て方でも変わります!★



妙香園の社員様、親御さんが見つめる中、
何やら制作中の子どもたち…

その答えは裏面へ



お茶の香りを
かぐときは、
沢山つかんで
鼻に近づけます

実際の茶葉を触る子どもたち。
そこから茶葉は食べられると知り…
既に商品化へのアイディアが!★

Works

子どもたちの描いた『お茶もん』たち♪

勉強したお茶の知識を使って『お茶モン』を妙香園の社員さんも一緒に描きました♪

お茶は育て方、ブレンド・焙煎の仕方で変化するということを、お茶モンを創ることで復習します。みんなで発表したり、クイズを出し合うことで、勉強したこともアウトプットします！これがとても大切なんですね♪

サングラスや氷、石臼等は、お茶をつくる際の重要なキーワードを表現しているんですね^^



Cute

妙香園の社員さんが描いたお茶もんが1つ紹介します。分かりますか？



Parents' voices



小6男子
の保護者

学校の調べ学習ノートに「家でお茶を作る方法」を書いたり、「食べる玄米茶、商品化できないかな」と色々楽しそうに話したりしていました。
一緒に焙じ茶の歴史を調べていると、こんな風に売り出したらいいのにというアイディアも出ていました。
色々な事を考えていて、小学生はスゴイなと感心しました。

お茶モンのイラストを見せてくれたり
お茶の香りや種類に詳しくなった話を聞かせてくれたりしました。
店頭で妙香園のお茶を見つけると、毎度嬉しそうにしています。



小6女子
の保護者

親子で一緒にチャレンジ

【学びの感覚】タイプチェック

お子さまの隠れたチカラを見つけませんか？

小学生向け視覚・聴覚・体感覚簡易プログラムをご用意しています。

誰でも試せる無料のweb診断コンテンツになりますので是非お試しください。



3分でできる
無料診断はコチラ⇒



Next

第2回は工場見学へGO！

今回の妙香園様との共創PBL(問題解決型・主体的)授業は全6回を予定しています。

次回はお茶の工場見学からスタート！お茶の製造過程を実際に見て学び、また自分でお茶を淹れてみるという体験型の授業を実施予定。

その後、商品企画、プレゼン資料の作成、社長への企画発表へと進んでいきます。

子どもたちの成長とそれを見守る大人たちの気づき、様々な化学変化が起きている現場から目が離せません。



合同会社 Uni-One

所在地：愛知県名古屋市千種区桜が丘119-110

代表：室園幸志 (CEO)

事業内容：共育事業・企業支援事業・美容と癒し事業

URL: <https://uni-one.co.jp>

メール: company@uni-one.co.jp 電話: 052-990-0152

- 思考とコミュニケーション -



お友達登録もお願いします(^^)

